

iOSアプリケーションでのAnyConnect DARTログの収集

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[AnyConnectデバッグ収集の設定](#)

[確認](#)

概要

このドキュメントでは、Diagnostic and Reporting Tool(DART)が使用できないiOSデバイスのAnyConnectアプリケーション (アプリケーション) からログを取得するプロセスについて説明します。

著者 : シスコエンジニア、Hugo Olguin

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- AnyConnect Client
- Apple iOS

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づいています。

- iOS 14.6
- AnyConnect 4.10.01084

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

背景説明

このドキュメントでは、AnyConnectのバーチャルプライベートネットワーク(VPN)設定については説明していません。モバイルアプリケーションからログを収集するために必要な手順だけです。

Anyconnectの設定例ドキュメントを検索する場合は、「FTDでのAnyConnect VPN Clientの設定 : Hairpinning and NAT Exemption」を参照してください。

設定

AnyConnectデバッグ収集の設定

1. AnyConnectアプリを開き、メインメニューで[Diagnostics]セクションを見つけることができます。

